



### グロッサリー担当 ● 後藤 佳輝

私の仕事は、生鮮食品以外の食品を扱うグロッサリー部門の販売です。販売といっても、ドミーでの仕事は、みなさんが抱えているイメージと違うかもしれません。それは「自分の作った売り場が、リアルタイムに店舗の売り上げに反映される」仕事です。

ただ、商品を補充したり、新商品を陳列したりすることが業務ではなく、どのような商品が、どの時期、どの時間帯に品薄になりがちなのかを先読みして動きます。

新商品や季節商品の売り出しにおいては、コーナーを全て自分で考えて作ります。例えば、話題性のあるお酒の解禁日であれば、そのお酒を置くだけでなく、販売コーナー自体を広くして、それに合わせて購入したくなるようなおつまみなども近くに配置します。また、常に売り上げ状況が分かるため、午前中の売れ行きをみながら、午後からはさらに工夫を加えるなど、柔軟に対応しています。

このように日々、自分の仕事が結果として目に見えることが、面白みでもあり、自身の成長に繋がっています。これからさらに、グロッサリー部門の販売領域を高めて、バイヤー職の道へと進んでいきたいと考えています。



## [社会貢献活動]

COMMUNITY CONTRIBUTION ACTIVITIES

### 工場見学



### ジュニア野球教室



## 青果担当 ● 香村 風花



私の入社を決め手は、ドミーが大切にしている「地域密着」「お客様を第一に」という社風です。実際に働き始めて、パートさんアルバイトさんたちと協力しながら、お客様から直接「ありがとう」の言葉をいただけることに大きな喜びを感じています。

私の担当は、販売職の青果部門で、入社後まずは、メールで本部からの指

示を確認、それをもとに自分で1日の行動スケジュールを立てます。売り場のメンテナンスをしつつ、開店を迎えると同時に、忙しさはピークに。その中で、いかに商品が品薄にならないように陳列をスムーズにできるか、また商品のパック詰め等の加工が追いつくように、段取りを組んでいきます。

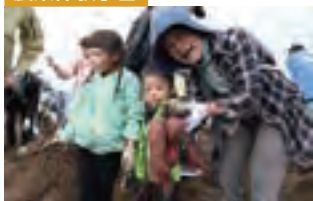
青果の場合は、各パックの量調整や、鮮度確認など、現場で臨機応変に判断しなければならないことも多くあります。パートさんアルバイトさんたちに的確な指示を出すことが、私の腕の見せ所です。そして、売り場＝仕事場であるからこそ、お客様の声を聞くことができ、直接対話をすることで、要望に応じていくことができるのは、この仕事のやりがいです。

今後も、商品知識や現場の動かし方を学んで、青果部門のチーフを目指していきます。



地域とのより密接な交流を推進するため、「工場見学」「ジュニア野球教室」「農業体験学習」「料理教室」など地域社会に貢献する企業を目指し、様々な取り組みを行っています。

### 農業体験学習



### 料理教室

